

国立国会図書館所蔵 1900～1950年頃のSP盤等のデジタル化音源

歴史的音源 (れきおん)

平成26年9月2日(火) 配信サービス開始

歴史的・文化的資産である初期のレコード等の原盤の劣化、散逸等による音源の喪失を防ぐため、NHKやJASRACなど6団体が参加して、「歴史的音盤アーカイブ推進協議会」が設立され、1900年初頭から1950年頃までに国内で製造、収録された音楽・演説等約5万の音源のデジタル化を開始しました。

国立国会図書館では、これらの貴重な音源を広く国民に公開するため、平成23年5月から歴史的音源の提供を始め、平成25年9月までにデジタル化が完了したすべての音源を公開しています。

音源は、インターネットに接続していれば誰でも視聴できるインターネット公開音源と、配信サービスに参加した図書館でのみ視聴できる館内限定公開音源の2種類あり、宮城県図書館では、館内限定公開音源を視聴することができます。ジャンルごとに検索したり、曲名等のフリーワードで検索したりすることができます。廃盤等で聴くことができなくなった音源、宮城県図書館に所蔵のない音源なども広く視聴できる可能性があります。ぜひご利用ください。

ご利用いただくには・・・

1階・音と映像のフロアでご利用いただけます。宮城県図書館利用カードを持参の上、カウンターへお越しください。(サービス開始は9月2日です)

お問い合わせ 宮城県図書館 1階 音と映像のフロア 022-377-8446